

メルヘンハウス通信

春のおしゃれ



今月の和とく情報

家紋が言えますか？

例えば、紋付きの着物を作る必要があるとします。それは無地であったり喪服や黒留袖であったり、訪問着や付下げであるかもしれません。どなたにも、ご自分の家の家紋が必ずあるはずですが、着物を誂えたりお墓を建立しないかぎり、日常では家紋について考える機会はありません。親として娘や息子に「我が家の紋はこれです」と正しい呼び方を教えて、形だけは伝えて欲しいと思います。若いうちに家紋が分かっていたら、その後結婚されてもお互いに分からないまま、あやふやになることはないでしょう。是非とも紋名を聞かれたら言えるように願いたいものです。



これからの和とくポイント

紋の効用

紋はどうして付けるのでしょうか？

式と名の付く場合、おめでたい折々、お芝居見物にまで、生活に変化を伴う時、けじめとして紋の付いた着物や羽織が必需品だったのです。つまり、家紋を付けるということは、「私は何々家の者です」という責任を示すと同時に、着ている本人が式や儀式に対して、誠実さ、覚悟、けじめを表すためなのです。

家紋は日本人であればどんな家にも存在しています。外国にも位の高い王家や貴族に紋章がありますが、全国隅々までどの家にも家紋があるというのは大変素晴らしい日本の誇りとも言えるでしょう。

紋帳には限りない数の紋が記載されデザインの宝庫でもあります。機会があれば紋帳を眺めて下さい。なかなか面白く興味深いものがあります。

紋を付けた着物を着ると、より身体がしゃんとする感じがします。これは、紋を付けた着物の効用かその着物の格式を着ている人ごと高めるということです。

着物を作るときに紋を付けようかどうか悩む事があります。紋を入れれば、着物がちょっと大げさになって着用しにくくなるかなとか、その反対にお祝い事や集まりにはやはり紋のある方が望ましい気もするし、立派に見えるかなとか…。迷う時は、着ていく用途に合わせて考えてみましょう。

今日もきものの気分

やしま呉服店からのお知らせ

今月の一言

たんすの着物を整理する！
たんすの仕分け
開かずのトピラ
ひ・ら・け・ごま

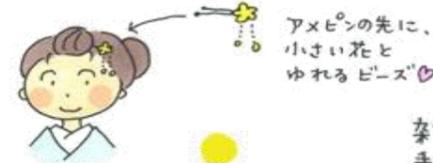
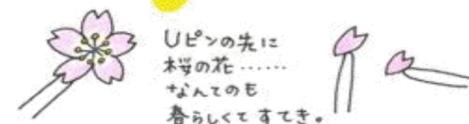


いまコラム



ありがとう

きくちいまコラム



少しずつ春めいてきて気分もうきうきしてきます。こんな日は、花の髪飾りをして出かけませんか？

4月の催事・イベント

◎催事

とき：22日（金）～24（日）

◎ポーセラーツ教室

とき：28日（木）

◎月1キャンペーン：手提げバッグ・草履バッグ

期間：2（土）～10（日）

※各詳細のお問い合わせはお店まで

さくらきもの学院

◎第9回春の教室開講

4月中旬

◆ ニュースタイルLesson始まりました！

・マイアップレッスン：全10回 ¥10,000

講師の下で練習を積むコースです！

・1dayレッスン：1回 ¥500

🏠 <http://sakura-rarara.sblo.jp/>



By: お藤